

**2012年12月改訂（第3版）

*2005年7月改訂（第2版）

貯法：「取扱い上の注意」の項参照

注意：「取扱い上の注意」の項参照

日本薬局方 窒 素

Nitrogen

日本標準商品分類番号	
87799	
許可番号	
**薬価収載	対 象 外
販売開始	年 月

【組成・性状】

本品は定量するとき、窒素（N₂）99.5vol%以上を含む。無色のガスで、においはない。不活性であり、空気中では燃えない。

【効能又は効果】

- (1) 日本薬局方酸素と混合し、合成空気として使用する。
- (2) 注射剤等の製造に際し、酸化防止のための不活性なガスとして使用する。

【用法及び用量】

- (1) 合成空気の使用等は、医師の指示による。
- (2) 注射剤等の製造方法による。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ** (1) 使用に当たっては、必ずガス名を「医薬品ラベル」で確認する。
- (2) 窒素過多の空気を吸入した場合、軽い眩暈・頭痛・手足のしびれ等の酸欠に伴う症状を呈することがある。このような場合は、清浄な空気のある場所に移し、しばらく安静にさせる。
 - (3) 高濃度の窒素を吸入すると意識を失うことがある。このような場合は、清浄な空気のある場所に移し直ちに酸素吸入又は人工呼吸を行い医師の手当を受ける。
 - (4) 合成空気を使用して高気圧療法をする際には、窒素分圧上昇による窒素酔いに留意するとともに、長時間の高気圧曝露では減圧症の危険があるので注意すること。

【薬効薬理】

生理学的には毒性が無く不活性なガスである。窒素過多の空気を吸入した場合に酸素欠乏による窒息の症状があらわれる。

【有効成分に関する理化学的知見】

1. 分子式 N₂
2. 一般名 窒 素
3. 化学名 窒 素 (Nitrogen)
4. 分子量 28.01
5. 融 点 -210℃
6. 沸 点 -196℃
- ** 7. 比 重 約0.97（空気=1）
8. 性 状

本品1 mLは温度20℃、気圧101.3 kPaで水65 mL又はエタノール9 mLに溶ける。

本品1,000 mLは温度0℃、気圧101.3 kPaで約1.251 gである。

【取扱い上の注意】

** 1. 貯蔵上の注意

- 1) 容器は粗暴な取扱いをせず、転倒、転落等による衝撃及びバルブの損傷を防止する措置を講ずる。

** 2) 容器は、直射日光を受けない場所で、常に温度40℃以下に保つ。

- 3) 容器は湿気水滴等による腐食を防止する措置を講じる。

** ① 容器置場は、錆・腐食を防止するため、水分を浸入させないようにして、腐食物質を近くに置かない。

****②** 水分、異物等の混入による腐食等を防止するため、使用済みの容器でも、容器のバルブは必ず閉めておく。

4) 容器置場は必ず換気を図る。

****5)** 容器は「高圧ガス容器置場」であることを明示した所定の場所に、保管する。

① 充填容器と使用済み容器は明確に区別する。

② 容器置場には作業に必要な用具以外の物を置かない。

③ 容器置場には関係者以外の立ち入りを禁止する。

2. 消費上の注意

1) 酸欠の危険性があるので、換気に十分注意する。

****2)** 容器は常に温度40℃以下で使用し、直射日光を避け、火気・暖房の付近に置かない。

3) 容器は転倒や転がり防止の措置を講ずる。

4) ガスは容器から直接使用しないで、必ず圧力調整器をへて使用する。

5) 容器と配管等の取付部は、使用に先立ち漏洩検知液等で必ず点検する。

6) 使用後は直ちにバルブを閉じる。

7) 窒素を、圧縮空気やその他の医療用ガスの代わりに使用しない。

****3.** ガス漏洩時の注意

****1)** 容器からガス漏れのある場合は、直ちにバルブを閉じてガスの使用を中止する。

****2)** 容器安全弁（破裂板）からガスが噴出する場合は、容器から離れ換気を良くし、販売店に連絡する。

****4.** 移送時の注意

容器は常に温度40℃以下に保ち、直射日光を避け、転倒転落させないように、固定して安全に運搬する。

【包装】

****耐圧密封容器（高圧ガス容器）**

【主要文献】

****1.** 第十六改正日本薬局方

2. Gas Encyclopedia（Air Liquide社）

3. 改訂版 医療ガス保安管理ハンドブック
（厚生省健康政策局医療技術開発室監修 財団法人医療機器センター編集）

4. 高圧ガス保安法

****【文献請求先】**

一般社団法人 日本産業・医療ガス協会 医療ガス部門
〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目8番13号
サクセス芝大門ビル4階
TEL 03-5425-1188 FAX 03-5425-1189



***【製造販売元の名称及び住所】**

一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

本添付文書を使用している製造販売業者一覧表を一般社団法人日本産業・医療ガス協会 Web サイトに掲載しています。下記 URL にアクセスしてご覧ください。

— 本添付文書を使用している製造販売業者一覧表 —

http://www2.jimga.or.jp/dl/iryo/all/jimga_tenpubunsho_seizouhanbai/kyokuhochisso.pdf

一般名	窒素
-----	----

協会作成添付文書を使用している製造販売業者一覧表

2020年12月17日

一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

No.	製造販売元			販売名	許可番号	販売開始
	名称	住所	電話番号			
1	市村酸素株式会社	東京都立川市錦町2-11-5	042-524-5165	日本薬局方窒素	13A2X00121	1974年11月
2	伊藤忠工業ガス株式会社	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号	03-4233-8270	日本薬局方窒素	13A2X10093	2004年8月
3	岩谷瓦斯株式会社	大阪府大阪市北区西天満四丁目8番17号	06-6530-1023	日本薬局方窒素	27A2X00216	2005年4月
4	岩谷産業株式会社	大阪府大阪市中央区本町三丁目6番4号	—	日本薬局方窒素	27A2X90004	2005年4月
5	宇野酸素株式会社	福井県越前市府中3丁目13番20号	0778-24-4000	窒素	18A2X00002	2000年8月
6	株式会社エア・ガズ北九州	福岡県北九州市八幡西区築地町16番60号	093-621-0018	日本薬局方窒素	40A2X00005	2001年8月
7	株式会社オカノ	沖縄県那覇市安謝1丁目23番8号	098-867-1611(代)	医療用窒素ガス	47A2X00011	2007年2月
8	鹿児島酸素株式会社	鹿児島県鹿児島市南栄3丁目26番地	099-260-4102	日本薬局方窒素	46A2X00003	2010年7月
9	鹿児島熔材株式会社	鹿児島県鹿児島市下荒田三丁目17番27号	099-258-4031	日本薬局方窒素	46A2X00004	1991年5月
10	カンサン株式会社	群馬県渋川市中村1118番地	0279-22-2761	日本薬局方窒素	10A2X00007	1981年10月
11	協栄高圧ガス株式会社	愛知県東海市南柴田町ル割426-4	052-601-3124	日本薬局方窒素	23A2X00050	1994年5月
12	協和ガス株式会社	大阪府東大阪市西堤本通東1丁目4番6号	06-6788-5121	日本薬局方窒素	27A2X00141	2002年1月
13	熊本酸素株式会社	熊本県熊本市北区下硯川町2205番地	096-355-3321	日本薬局方窒素	43A2X00007	2015年7月
14	京葉帝酸株式会社	千葉県船橋市北本町1丁目10番2号	047-422-5535	日本薬局方窒素	12A2X00006	1998年9月
15	小池酸素工業株式会社	東京都江東区大島九丁目1番1号	03-5875-3222	日本薬局方窒素	13A2X00016	1997年11月
16	高圧ガス工業株式会社	大阪府大阪市北区中崎西2丁目4番12号	06-7711-2578	日本薬局方窒素	27A2X00143	2005年4月
17	株式会社サイサン	埼玉県北足立郡伊奈町大字小室字道上10360	048-722-9001	日本薬局方窒素	11A2X00007	1990年7月
18	サカキ産業株式会社	富山県富山市高木2481-6	076-434-2141	日本薬局方窒素	16A2X00038	—
19	サツマ酸素工業株式会社	鹿児島県鹿児島市東開町3番地42	099-266-2300	日本薬局方窒素	46A2X10002	1982年4月
20	山陰酸素工業株式会社	鳥取県米子市旗ヶ崎2201-1	0859-32-2300	日本薬局方窒素	31A2X00004	2001年7月
21	株式会社ゼネラルガスセンター	岡山県倉敷市水島西通1丁目1932番地	086-448-5731	日本薬局方窒素	33A2X00004	1988年9月
22	大陽日酸北海道株式会社	北海道苫小牧市字柏原32-38	0144-55-6071	医療用窒素	01A2X00014	2006年9月
23	大和酸素工業株式会社	愛媛県東温市北方甲705番地	089-925-0111	日本薬局方窒素	38A2X10001	2010年2月
24	大和熔材株式会社	大阪府大阪市生野区巽南3丁目2番10号	06-6754-3100	日本薬局方窒素	27A2X00156	2000年2月
25	高松帝酸株式会社	香川県高松市朝日町5丁目14番1号	087-822-5222	日本薬局方窒素	37A2X00001	1985年1月

* 個別に厚生労働大臣への届出(PMDA Web画面へ登録)を行っている製造販売業者は本一覧表には含まれておりません。

一般名	窒素
-----	----

協会作成添付文書を使用している製造販売業者一覧表

2020年12月17日

一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

No.	製造販売元			販売名	許可番号	販売開始
	名称	住所	電話番号			
26	立川酸素株式会社	東京都昭島市福島町2-28-20	042-543-6101	日本薬局方窒素	13A2X00215	1995年5月
27	東京高圧山崎株式会社	東京都渋谷区渋谷1丁目9番8号	03-3409-7541	日本薬局方窒素	13A2X00088	1996年5月
28	東邦アセチレン株式会社	宮城県多賀城市栄二丁目4番1号	—	日本薬局方窒素	04A2X00008	1991年12月
29	東邦酸素工業株式会社	神奈川県横浜市鶴見区江ヶ崎町11番34号	045-571-7345(代)	日本薬局方窒素	14A2X00026	1995年7月
30	東洋高圧ガス株式会社	千葉県千葉市稲毛区長沼原町668	043-250-1165	窒素	12A2X10003	1983年8月
31	土佐酸素株式会社	高知県高知市長浜771番地	088-841-3155	日本薬局方窒素	39A2X00001	1996年3月
32	名古屋酸素株式会社	愛知県名古屋市港区小碓1丁目12番地	052-381-5281	日本薬局方窒素	23A2X00011	1966年1月
33	浪速酸素株式会社	大阪府八尾市楽音寺4丁目80番地	072-941-8587	日本薬局方窒素	27A2X00164	2004年11月
34	新潟アイ・ジー・エス株式会社	新潟県北蒲原郡聖籠町東港1丁目164番地4	025-256-2026	日本薬局方窒素	15A2X00007	2001年4月
35	沼津酸素工業株式会社	静岡県駿東郡清水町柿田954	055-975-4732	日本薬局方窒素	22A2X00002	1989年7月
36	東日本メディカルガス株式会社	東京都板橋区前野町3丁目17番20号	03-3968-1258	日本薬局方窒素	13A2X00129	1999年12月
37	株式会社東三河総合ガスセンター	愛知県豊橋市牛川通一丁目20番地の2	0532-61-1805	日本薬局方窒素	23A2X00009	2000年4月
38	株式会社百一酸素	静岡県沼津市沼北町2丁目15番33号	055-921-0192	日本薬局方窒素	22A2X10002	2009年6月
39	福岡酸素株式会社	福岡県久留米市東町33番地の21	0942-33-0411(代表)	日本薬局方窒素	40A2X00008	2006年1月
40	富士酸素工業株式会社	静岡県富士市津田221の1	0545-52-5060	日本薬局方窒素	22A2X00010	1999年1月
41	舞鶴大同ガス株式会社	京都府舞鶴市字清道小字瀬谷74番地の3	0773-75-1685	日本薬局方窒素	26A2X00019	2000年4月
42	松山酸素株式会社	愛媛県松山市西垣生町2877番地	089-972-0170	窒素	38A2X00004	1982年4月
43	株式会社ユミヤマ	福島県福島市瀬上町字下新田39-1	024-553-0811	日本薬局方窒素	07A2X10002	2018年2月

* 個別に厚生労働大臣への届出(PMDA Web画面へ登録)を行っている製造販売業者は本一覧表には含まれておりません。